

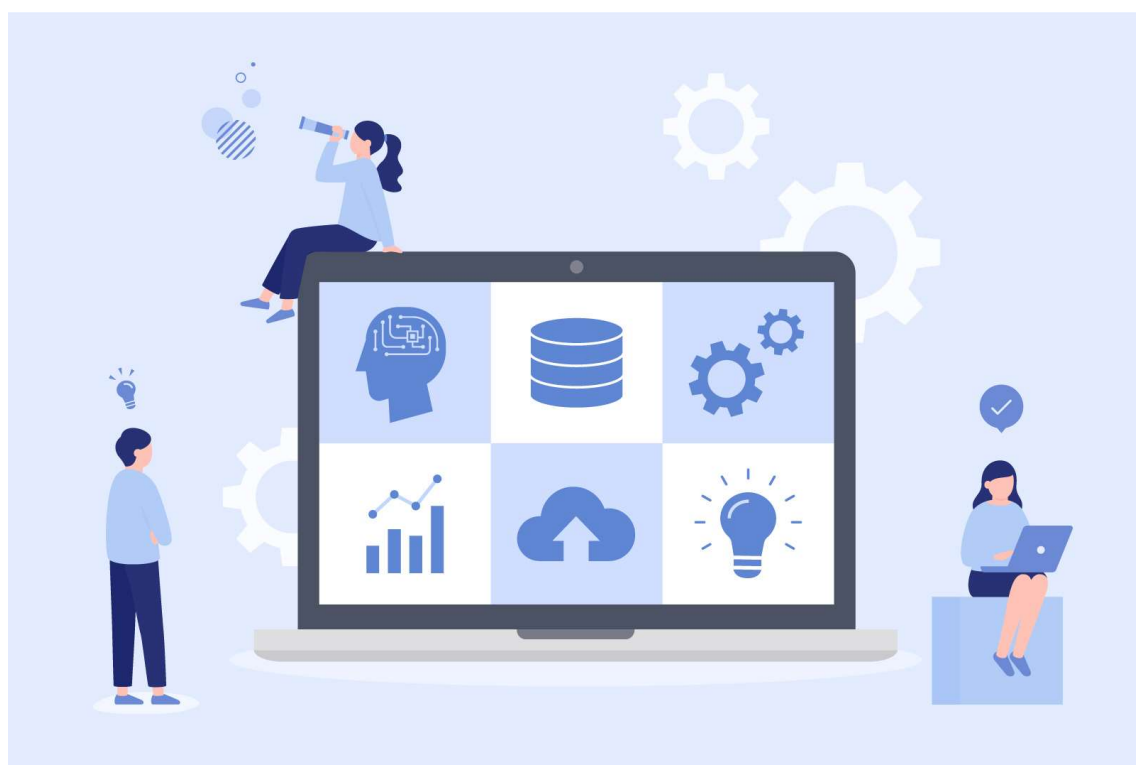
概要版

2023

第4次玉名市 情報化推進計画

～ DX推進方針 ～

(令和5年度 ～ 令和9年度)



計画策定の趣旨

玉名市（以下「本市」という。）の総合計画は、本市が進むべき方向性を示し、市の最上位の計画として「人と自然が輝き やさしさと笑顔にあふれるまち 玉名」を将来像として掲げ、総合的かつ計画的なまちづくりを展開しています。



昨今、情報通信技術（以下「ICT」という。）の急速な発展・普及に伴い、多様かつ大量の情報を簡単に発信することや取得することが可能となりました。また、IoT(モノのインターネット化)やAI・RPAの導入、ビッグデータの活用が広がるなど、ICTの進展が社会活動へ大きな影響を与えています。さらに、高速かつ大容量の通信が、低遅延で行える5G(第5世代移動通信システム)のサービスも開始されることにより、ICTの活用がますます広がり、市民生活の多くの場面で利便性を享受できるようになっています。

しかし、少子高齢化や人口減少社会も進展しており、労働力の減少、地域経済の規模の縮小、地域活動の担い手の不足など、多大な影響が懸念されています。加えて、自然災害の激甚化・多発化への備えや、新型コロナウイルス感染症対策を契機とした「新たな日常」への適応、外国人労働者の増加による多文化共生社会の実現など、新たな時代の流れも含め持続可能なまちづくりが重要となります。

このような状況に対応する必要があることから、本市における情報化のあるべき姿を明確にするとともに、行政と地域社会が一体的となったICTの総合的・効果的な活用により、市民サービスの向上及び地域の活性化を図ることを目的とした情報化施策を計画的に推進するため、「玉名市情報化推進計画（令和5年度～令和9年度）（以下「第4次情報化推進計画」という。）」に、デジタルトランスフォーメーション(以下「DX」という。)推進方針を含め策定しました。

計画の位置付けと基本理念

本計画は、国・県の情報化政策及び本市における情報化の現状とニーズを踏まえ、上位計画である「第2次総合計画」で定める施策などとの整合性を図り、デジタル化、DX推進の側面からその着実な実現を支える個別計画として位置付けるものです。

「人と自然が輝き やさしさと笑顔にあふれるまち玉名」の実現を本計画の基本理念としています。

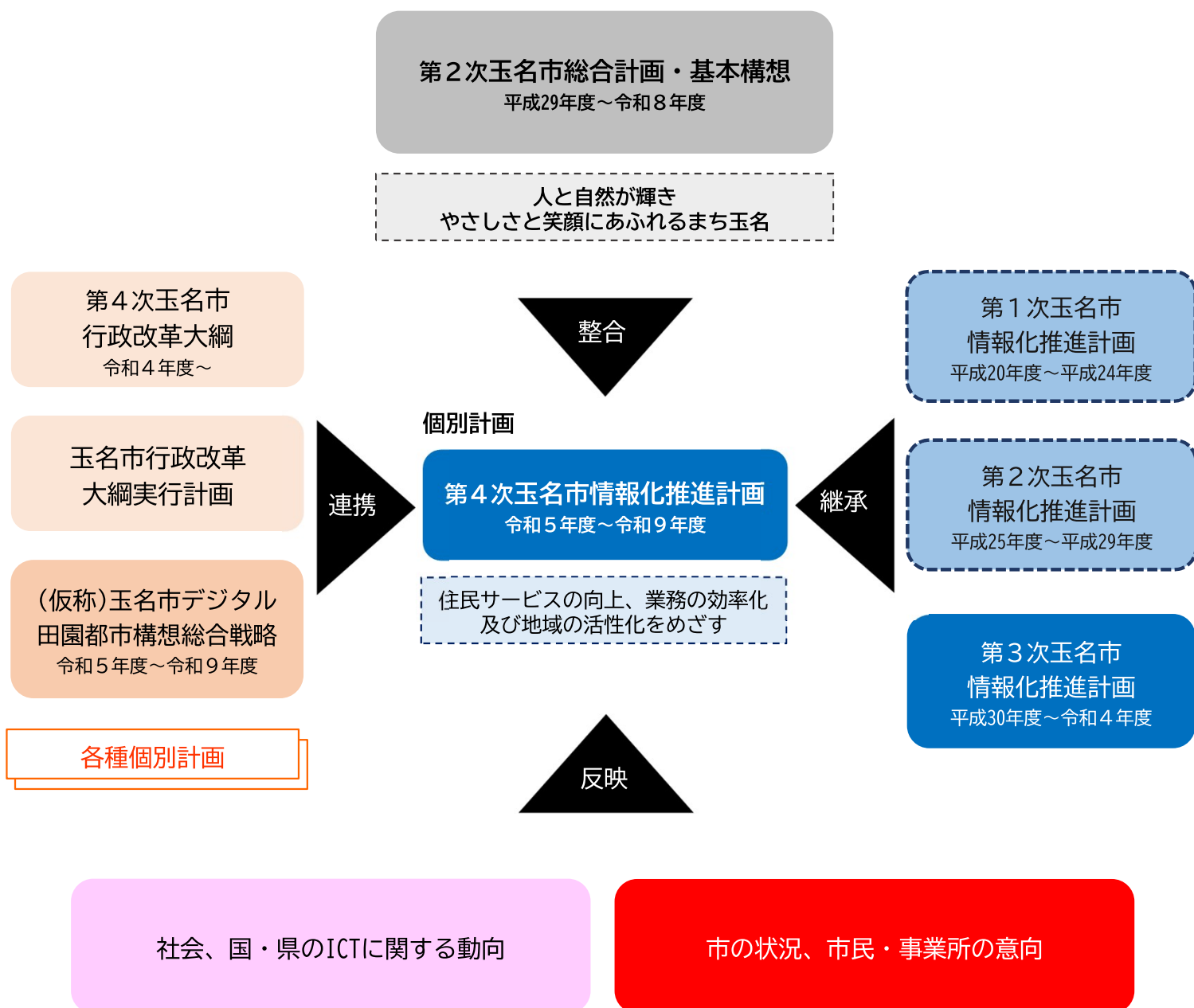


図 計画の位置付け

計画の範囲

情報化の推進は、デジタル技術とデータを効果的に活用することが不可欠ですが、単なる新しいデジタル技術の導入ではなく、制度や政策、組織の在り方等を根本的に変革し、行政のみならず地域における様々な課題の解決や社会経済活動の発展を促すものとする。

■ 第4次情報化推進計画の範囲

本計画は、第2次総合計画を側面からその着実な実現を支える個別計画として位置付けており、総務省の新IT戦略及び自治体DX推進計画で示されている内容を含め、市全体の新しいまちづくりを支えるものとして、次の3つの領域の情報化を推進するための計画とする。

デジタル技術・データの利活用による
市民サービスの利便性向上と健康で
安心安全なまちづくり



地域課題の解決に向けた
デジタル活用や新たな
価値の創造

デジタル技術・データの利活用
による効率的な行政事務の推進、
行政サービスの向上

計画の期間

■ 情報化推進計画の期間

本計画は令和5年度から令和9年度までの5か年を対象期間とします。

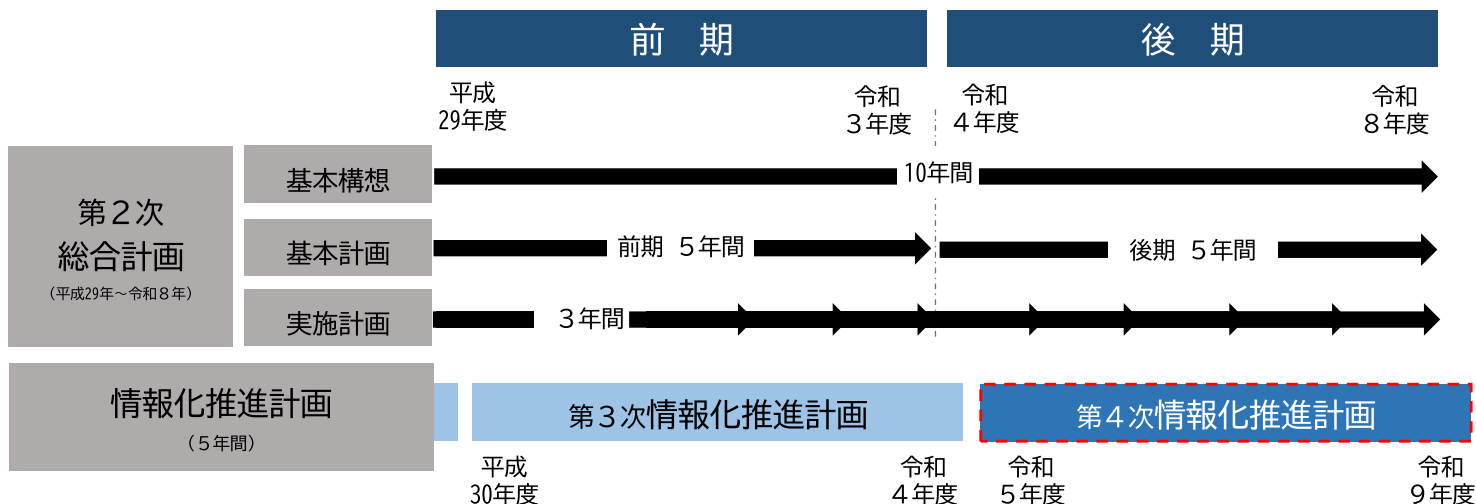


図 計画の期間

玉名市のめざす姿

情報化の推進は、行政課題や地域課題をデジタルツールを活用することで解決し、新たな価値の創造等が可能となります。デジタル社会の進展に伴う社会変容への確に対応し、『人と自然が輝き やさしさと笑顔にあふれるまち玉名』の実現に向けて、本市がめざす姿（ビジョン）を以下のとおり設定しました。

人と自然が輝き やさしさと笑顔にあふれるまち玉名



全ての市民に、寄り添うデジタル行政



デジタル技術が地域社会に溶け込み、
活気に溢れ、便利で暮らしやすいスマートなまち



多様化するニーズに迅速かつ柔軟に対応できる行政組織



デジタル技術で人と人がつながり、共に考え、共に創るまち

計画の体系

基本理念

『人と自然が輝き やさしさと笑顔にあふれるまち 玉名』の実現

玉名市の目指す姿

-  全ての市民に、寄り添うデジタル行政
-  多様化するニーズに迅速かつ柔軟に対応できる行政組織
-  デジタル技術が地域社会に溶け込み、活気に溢れ、便利で暮らしやすいスマートなまち
-  デジタル技術で人と人がつながり、共に考え、共に創るまち

基本方針

デジタル活用による暮らしの利便性向上

地域社会のデジタル化による魅力向上

デジタル業務改革による行政業務の効率化

重点課題

新しい時代の学びの環境整備

情報格差のない暮らしの実現

住民の多様なニーズに対応したきめ細やかなサービスの提供

まちの魅力向上による訪れたいくなるまちづくり

快適にいいきいと暮らすことができる地域共生社会の実現

デジタル技術を活用した持続可能な地域産業づくり

ICT時代にふさわしいセキュリティ環境の強靱化

サービスの向上に向けた効率的・効果的な業務改善

行かない、待たない、書かないデジタル市役所の実現

横断的な視点に立った目標

情報発信力の強化

オープンデータの活用推進

DX推進とデジタル人材の育成

協働・共創を可能にするコミュニティ環境の充実

計画の基本方針と重点課題

基本方針1 デジタル活用による暮らしの利便性向上

暮らしの情報化

デジタル技術の活用により、誰もが便利で質の高いサービスを楽しむ環境を整備し、行政手続き等に係る時間と距離の短縮を図ります。また、社会インフラ設備の維持管理業務をはじめ、公共施設の管理、教育のデジタル化など暮らしに関わる情報化や、使える人と使えない人のデジタルデバイドの解消に向けた取組など、デジタルを通じて市民がより明るく安心して暮らせる情報化へ取り組みます。

重点課題1 住民の多様なニーズに対応したきめ細やかなサービスの提供

重点課題2 情報格差のない暮らしの実現

重点課題3 新しい時代の学びの環境整備



基本方針2 地域社会のデジタル化による魅力向上

地域社会の情報化

人口減少や高齢化の進展、自然災害の激甚化・多発化、地域経済の規模の縮小など地域課題の解決に向けたデジタル活用や市の新たな価値の創造を目指します。また、地域の経済を支える農林水産業や商工業などの更なるデジタル技術の活用に向けた取組を推進します。

重点課題4 デジタル技術を活用した持続可能な地域産業づくり

重点課題5 快適にいきいきと暮らすことができる地域共生社会の実現

重点課題6 まちの魅力向上による訪れたいまちづくり



基本方針3 デジタル業務改革による行政業務の効率化

行政の情報化

多様化するニーズや諸課題の解決、持続可能な行政サービスの提供を目指し、事務事業・業務フローの見直し、デジタル技術の活用による効率化・省力化を進め、市民との相談や地域との対話など、職員でなければできないコア業務に注力できる環境を整備します。

重点課題7 行かない、待たない、書かないデジタル市役所の実現

重点課題8 サービスの向上に向けた効率的・効果的な業務改善

重点課題9 DX時代にふさわしいセキュリティ環境の強靭化



計画の主な取組

★：自治体DX推進計画における重点取組事項

基本方針1 デジタル活用による暮らしの利便性向上

重点課題1 住民の多様なニーズに対応したきめ細やかなサービスの提供

- (1) マイナンバーカードの普及とその活用★
- (2) 公共施設・インフラ管理における情報化の推進

重点課題2 情報格差のない暮らしの実現

- (1) 無料公衆無線LANの整備と玉名市地域イントラネットの管理・運用
- (2) 安全で安心して暮らせるまちづくりの推進
- (3) ウィズコロナ・ポストコロナ時代の新たなデジタルデバйд対策

重点課題3 新しい時代の学びの環境整備

- (1) 学校教育における情報化の推進
- (2) 公共図書館における情報化の推進

基本方針2 地域社会のデジタル化による魅力向上

重点課題4 デジタル技術を活用した持続可能な地域産業づくり

- (1) 地域産業の持続的発展と競争力の強化
- (2) ふるさと納税の拡充・安定化
- (3) サテライトオフィス等の整備

重点課題5 快適にいきいきと暮らすことができる地域共生社会の実現

- (1) 地域課題の解決に向けた取り組み

重点課題6 まちの魅力向上による訪れたいまちづくり

- (1) 観光における情報化の推進
- (2) デジタルアーカイブ事業の推進

基本方針3 デジタル業務改革による行政業務の効率化

重点課題7 行かない、待たない、書かないデジタル市役所の実現★

- (1) 行政手続きのオンライン化
- (2) コンビニ納付・キャッシュレス決済の導入

重点課題8 サービスの向上に向けた効率的・効果的な業務改善

- (1) 情報システムの標準化・共通化★
- (2) 業務改善・プロセス改革に向けた取り組み★
- (3) ペーパーレス化の推進
- (4) テレワークの推進★

重点課題9 DX時代にふさわしいセキュリティ環境の強靭化

- (1) 情報セキュリティ対策のさらなる強化★

横断的な視点に立った目標

横断的目標1 情報発信の強化

横断的目標2 DX推進とデジタル人材の育成

横断的目標3 オープンデータの活用推進

横断的目標4 協働・共創を可能にするコミュニティ環境の充実